

寿地区 市長と住民の「こんだん会」参加団体

団体名		概要
192（イクジ）サロン		子育ての参考になる講座を行い、交流の場を提供することで、子育て中の家庭を支援する。 活動をととして、家庭（母親）だけに子育てを任せない、よその子も育てる地域づくりをすすめる。
寿ペンギンの会		192サロン、寿東保育園、寿小学校などで託児ボランティアとして活動
にこにこルーム応援隊		毎月2回、2時間目の休み時間に、寿小学校西校舎1階の「にこにこルーム」で子どもたちと交流
寿児童育成クラブ （寿学童さくらんぼクラブ）		放課後留守家庭になる子どもへの対策として、登録制で児童を預かる。（民間組織が主催の学童クラブ）
地域自治支援交付金活用団体	ことぶきサポート推進協議会	【ことぶきサポート】 安心して暮らし続けられる地域を目指して、寿地区住民がお互いさまの気持ちで支えあい、町会の境を越えて、地区全体で高齢者等の困りごと（ゴミ出し、草取り、雪かき）を支援する。 サポーター43名中、筑摩野中学校生徒7名
	寿田町町会青山様ぼんぼん実行委員会	【青山様、ぼんぼん（伝統文化継承事業、多世代交流事業）】 伝統文化の継承と、子どもたちの故郷に対する愛着を育む。子育て世代が、祖父母世代と町会行事を通じて交流することで、町会内のつながりを深める場を作る。 多世代（3世代）が参加する行事を行うことで、子どもたちに豊かな体験や、コミュニケーションを深める機会とする。
	よっといで広場	【よっといで広場（上瀬黒町会多世代交流）】 子どもの体験学習を中心に、子ども・子育て世代・高齢者世代の3世代が一緒に活動できる場を作る。 町会住民の経験を生かして、技術や文化を子どもたちに伝えていく場を作る。 活動を通じて、住民が学び合い、語り合う場を作る。
	寿小池町会子ども広場運営委員会	【史跡巡りを通じた多世代交流と歴史文化の継承】 地域の史跡をめぐり、子どもたちが、地域の歴史を学習する機会とする。 地域の史跡や昔話などを題材にした「カルタ」を子どもたちと一緒に作成することで、地域の歴史や文化を継承する機会とする。 地域の史跡めぐりと、カルタの作成を通じ、子ども、子育て世代、祖父母世代が交流を深める場とする。